

SOWER

ソア=種まく人

No.51

May 2023

一般財団法人

日本聖書協会

特集 考古学から見る聖書の世界



新 50 聖書の 世界

写真／文 横山 匡



生温いラオディキア教会

現在のトルコ西部、フリギア地方にラオディキアの町がありました。近くにはコロサイとヒエラポリスの町があり、これら三つの教会の人々は互に行き来していたようです。パウロが獄中から書き送ったコロサイの信徒への手紙も、三教会で回し読みされていたと思われます。

エーゲ海の孤島パトモスの洞窟でキリストの黙示を受けて書かれたヨハネの黙示録の中に、ラオディキアの教会に宛てて書かれた手紙があります。

「熱くも冷たくもなく、生温いので、私はあなたを口から吐き出そう」(黙三・一六)。この町の競技場近くに造られた浴場まで、山から温泉を引いてきた石の導水管が残されています。浴場に届いたところには生温かったことから信仰に例えられたと言われています。

ラオディキアは商業都市として繁栄を極めました。「あなたは、『私は裕福で、満ち足りており、何一つ必要な物はない』と言っているが……」(同一七節)。紀元六〇年の大地震で町は壊滅しますが、国の援助を断り、独力で復興したことからこのような言葉が出たのでしょう。地元の産物だった白い衣を買って裸の恥を隠し、目薬を買って見えるようになりなさいと、悔い改めを迫る言葉が綴られています。

あなたがくださった栄光を、
私は彼らに与えました。
私たちが一つであるように、
彼らも一つになるためです。

(ヨハネによる福音書17章22節 聖書協会共同訳)

ジュネーブの世界教会協議会(WCC)本部の中央講堂正面に、キリストを中心として世界各地に諸教会が存在している場面を描いた大きな壁画があります。そこには、ヨハネによる福音書一七章二節の聖句「彼らも一つとなるため」という主イエスの祈りがギリシア語で刻まれています。この主イエスの祈りに対して、分裂の歴史を繰り返してきた世界の諸教派が一致と協力をめざして応答してきたと言えるでしょう。聖書の証しとエキュメニズムを基軸に掲げてきた神戸バイブルハウスも今春二〇周年を迎えました。これからも主イエスの祈りに誠実に応答していきたいと願っています。

神田健次

かんだ けんじ
クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス理事長

CONTENTS

SOWER No. 51 2023

- 2 特集
考古学から見る聖書の世界
- 8 人物と聖書⑥ 鈴木範久
島崎藤村と聖書
- 10 エッセー⑦ 春日いづみ
「鷺の翼にのって」
- 12 聖書セミナー⑤ 高橋洋成
イエスの時代の言語と「なまり」
- 14 第1回聖書エッセイコンテスト入選作品
大賞 「父の遺言」見澤富子
準大賞 「私につながっていなさい」吉國選也
準大賞 「きせきのくすり」小松崎有美
- 18 キリスト新聞社主催
第3回聖書ラノベ新人賞が
決定しました
準大賞 「いのちのパン屋さん」地野千塩
- 19 JBS情報
- 20 ソア51号発行によせて
編集後記
- 21 新・歴史接写②
川瀬巴水の「新版画」に描かれた聖書館



表紙の言葉

今回は広島県広島市中区にあるカトリック幟町教会 世界平和記念聖堂です。広島の川砂を使用して作られたモダンなコンクリート壁の教会ですが、大戦後焦土となった広島でその姿は、力強く立ち上がる希望の象徴として愛されてきた姿でもあります。(絵・文=佐藤百合子)